

【学校・社会教育講座】

2022年度秋学期対面授業回の実施方針について

【レベル1】

学校・社会教育講座	
教職課程	<p>(1)以下の教育実習及び教育実習関連科目は原則として対面授業とする。 中・高教育実習／高校教育実習／中・高教育実習事前指導／各教科教育法1／各教科教育法演習1／各教科教育法2／各教科教育法演習2／教職実践演習(中・高)／教職特別演習 ※ただし、各科目とも、例外的にオンライン授業で実施する回・プログラムがあり得るので、各科目担当教員からの連絡を確認すること。</p> <p>(2)以下の講義系科目も原則として対面授業とする。ただし、例外的にオンライン授業となる場合もあるので、各科目担当教員からの連絡を確認すること。 教育原論／教職概論／教育制度論・教育課程論／教育心理学／特別支援教育の理論と方法／道徳教育の理論と方法／特別活動及び総合的な学習の時間の理論と方法／教育方法論／生徒・進路指導の理論と方法／学校教育相談の理論と方法</p>
学芸員課程	<p>秋学期については、学芸員課程としては以下の考え方で授業を実施するが、いずれにしても、科目担当教員からの連絡を事前によく確認すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「見学・学内実習」は、すべてのプログラムを対面で実施する。 ・「博物館実習(館園実習)」は、対面での実施が原則ではあるが、実習先館園の指示に従う。実習先館園からの連絡を常に確認すること。 ・その他の科目については、原則として対面で14回の授業を行う。ただし、科目によっては例外的にオンライン授業となる場合もあるので、受講にあたっては科目担当者から指示される授業方法を必ず確認すること。
司書課程	<p>・2022年度秋学期開始時に対面とされていたクラスは原則として対面で行う。登録しているクラス方針は各クラスのBlackboardで授業開始前に確認のこと。不安があれば、担当教員または司書課程主任の小牧に率直に相談のこと。</p>
社会教育主事課程	<p>社会教育主事課程科目(科目コードが GD または GX で始まる科目)は次の通り授業を実施する。</p> <p>1)秋学期科目は【全て対面授業】とする。具体的には以下の科目となる。 「生涯学習概論2」(山崎先生)、「生涯学習支援論2」(高井先生)、「社会教育経営論2」(高井先生)、「社会教育実践演習」(高井先生)、「人権と社会教育」(丹野先生)、「社会教育実践演習(N)」(高井先生、新座キャンパスの受講者対象)</p> <p>2)池袋キャンパス学生向け開講科目の「社会教育主事課程科目表」の科目コードに[文]と表記されている科目は、文学部の履修規定に従うこと。</p> <p>3)新座キャンパス学生向けの開講科目の「社会教育主事課程科目表」の科目コード[GD]および[GX]以外の科目コードの科目は、それぞれの学部・学科が設置している科目の履修規定に従うこと。</p>